

授 業 科 目	義肢装具概論		
教 育 内 容	専門分野	基礎義肢装具学	
担 当 教 員	星野元訓、丸山貴之、中村喜彦、吉岡久恵、大谷巧、那須祐介		
学 年	1	単 位 数	1
開 講 時 期	前期	時 間 数	講義 30 時間

■ 授業概要

本科目では、義肢装具の専門知識習得および義肢装具製作に必須となる基礎知識を教授する。製作作業において基本事項となる工具・機械設備等の名称・用途と使用時の安全確保の方法、有機溶剤の取り扱いと安全確保の方法について学ぶ。さらに義肢装具の製作で使用し、それらを構成することとなる様々な材料について、その種類と特徴、取り扱い・加工上の注意点等を学ぶ。また、今後専門科目を学ぶ上での基礎となる義肢装具の分類、定義、特徴などについても用語を中心に学ぶ。

なお、第1回に行う安全衛生の講義内容を十分理解しその内容に沿って行動することが、今後、組立実習室、工作機械室を使用する上での前提条件となる。

■ 到達目標

- 1) 工具の名称と用途を説明できる。
- 2) 機械設備を使用する際の安全確保の方法を説明できる。
- 3) 有機溶剤等の安全な取り扱い方法について説明できる。
- 4) 義肢装具の分類、用語について説明できる。
- 5) 義肢装具に使用する材料の種類と特徴を説明できる。

■ 授業内容

第1回	①オリエンテーション／②安全衛生	丸山貴之
第2回	③工具・機械設備の名称・取扱	吉岡久恵
第3回	④関節の運動	星野元訓
第4回	⑤石膏	星野元訓
第5-6回	⑥装具の概念と分類	中村喜彦
第7-8回	⑦プラスチック	大谷巧
第9-10回	⑧義肢の概念と分類	丸山貴之
第11回	⑨繊維・ゴム・接着	大谷巧
第12回	⑩皮革	丸山貴之
第13-14回	⑪金属	星野元訓
第15回	⑫木材	那須祐介

■ 評価方法

本科目の評価は、「小テスト」、「最終試験」での評価を総合して行う。
 小テストは上記③～⑫の各講義ごとに行い、その平均点を評価点とする。
 最終試験はすべての講義内容が試験範囲となる。
 配点比率：「小テスト」50%、「最終試験」50%

■ 教科書

新しい機械の教科書 第2版 門田和雄 オーム社
 義肢製作マニュアル 第2版 日本義肢装具士協会監修 田澤英二編 医歯薬出版株式会社

■ 留意事項

--